

1-1：市民と行政が協働する「山の湊」を創る

1-1-1：市民参加や協働がしやすい環境が整っている

行政経営のマネジメントサイクルの各段階において、市民参加や協働の機会が位置付けられており、相互の信頼と合意のもとお互いの特性や能力を発揮し合いながら連携、協力して効果的にまちづくりに取組む形が整備されている。

重点 1-1-1-1：まちづくりの協働体制を整備します

【施策の基本方針】

地方分権時代における「新たな公共」の理念に基づき、まちづくり活動の担い手の育成や地域自治区の推進、情報の共有など、行政経営における市民参加と協働体制の見直し・整備を市民の視点で進めます。



【施策の現状・経過】

市民が主役の市民自治社会の創造を目指し、まちづくりの基本ルールである自治基本条例や地域の課題に対し行政の意思決定過程に地域住民の意見を反映させる仕組みとして地域自治区制度を施行しています。

自治基本条例については、実効性を確保するための市民自治会議の開催、市民・議会・行政が一堂に会する市民まちづくり集会の開催、若者の市政参加については、若者議会の設置を検討し、若者政策に資する予算の使途を審議し、若者政策を立案します。子どものまちづくり参加として中学生議会や女性議会の開催など市民が主役のまちづくりを進めます。

地域自治区制度については、10 自治区において地域協議会を開催し、地域活動交付金の審査・自治区予算の建議など行います。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22 年度	H26 年度		H30 年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民参加への取組み」の満足度	57.8	63.0	65.0	70.0	市民満足度調査
「住民自治の活性化」の満足度	57.8	63.0	59.8	63.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
まちづくりの協働体制の満足度	実績値	実績値	▲	▲	▲
指標①の内容	市民 100 人からなる市政モニターにアンケート調査を平成 23 年度から行う。				
施策達成度指標②	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
公募による市民委員数	実績値	実績値	▲	▲	▲
指標②の内容	市役所内で各種委員会の公募による市民委員の人数を年度末に調査する。				

2. 施策実施上の留意点

- 「新たな公共」概念の市民理解の促進
- 職員の意識改革とマネジメントサイクルに基づく経営手法の周知徹底
- 地域自治区をはじめとする地域内分権の制度設計・市民周知



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
市民討議会開催事業	・市民討議会の開催						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 無作為抽出参加承諾割合	—	10%	10%	10%	10%	10%	
(成果) 参加者の実行委員会参加割合	—	10%	10%	10%	10%	10%	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域計画策定支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自治組織との調整 ・地域計画の策定 ・市職員のサポート 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 新たに地域計画を策定した地域数割合	0%	100%	100%	—	—	—	
(成果) 地域計画のめざまち申請数	4件	4件	4件	—	—	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域自治区設置運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を反映し地域の課題解決を図る地域自治区予算の提案 ・地域活動の支援となる地域活動交付金の審査 ・地域協議会の運営 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 地域活動交付金申請件数	111件	113件	90件	90件	90件	90件	
(成果) 地域活動支援員活動状況	493件	400件	430件	450件	470件	480件	

事業名	主な内容						市民協働指数
自治基本条例運用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民自治会議の開催 ・市民まちづくり集会の開催 ・中学生議会の開催 ・女性議会開催 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 中学生議会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
(成果) 女性議会	—	—	1回	1回	1回	1回	

事業名	主な内容						市民協働指数
若者政策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・若者条例の推進 ・若者議会の開催 ・政策コンテストの開催 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(活動) 若者議会	—	—	3回	3回	3回	3回	
(成果) 政策コンテスト	—	—	1回	1回	1回	1回	

重点 1-1-1-2：情報の発信と共有を進めます

【施策の基本方針】

広報紙、ケーブルテレビ自主放送番組、ホームページ等を通じ、市民への迅速かつ的確な情報提供を行い、行政との協働体制を構築するための情報共有を進めます。また、モニターや市民編集委員等の参加により、市民が知りたい情報の発信に努めます



【施策の現状・経過】

広報紙、ケーブルテレビにおける市政番組、ホームページ等を通じ、市民への迅速かつ的確な情報提供を実施し、行政との協働体制を構築するための情報共有を進めています。また、市民編集委員、市民市政番組編集委員、市政モニター等の参加により、市民が知りたい情報の発信に努めています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22年度	H26年度		H30年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の広報・広聴の充実」の満足度	67.1	68.0	66.7	68.0	市民満足度調査
「地域情報化への取組み」の満足度	66.2	68.0	67.8	70.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
ケーブルテレビ加入率(インターネット含まず)		48%	48%	48%	48%	49%
指標①の内容	市政番組を放映しているケーブルテレビへの市内の加入率					
施策達成度指標②		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
市ホームページアクセス件数		22,400件	22,500件	22,500件	22,700件	23,000件
指標②の内容	市ホームページのトップページを閲覧した人の月平均数					

2. 施策実施上の留意点

- 広報編集委員の位置づけの明確化と市民スペース確保（行政情報との配分）
- CATV加入率の向上。（情報格差の是正）
- 情報発信についての明確なルール化が図られていないため、行政内部で情報公開に対する温度差が見られる。庁内情報公開基準を作成し徹底を図る。



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容					市民協働指数
広報活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙の発行 ・ 広報「ほのか」綴用ファイル（隔年）及び市勢要覧（隔年）の発行 					② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(成果) 広報常時読者数（市政モニター）	57.4%	63%	64%	64%	64%	64%
(成果) 広報読みやすさ（市政モニター）	62.4%	63%	64%	64%	64%	64%

事業名	主な内容					市民協働指数
ホームページ運用事業	・システム稼働・運用状況チェック及びシステム保守・情報（コンテンツ）更新					② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(成果) 月平均市ホームページアクセス件数	29,514件	22,400件	22,500件	22,500件	22,700件	23,000件
(成果) ホームページ閲覧割合（市政モニター）	58.5%	60%	60%	60%	60%	60%

事業名	主な内容					市民協働指数
市政番組編成事業	・ケーブルテレビ番組制作 ・放送及びデータ放送（文字放送）					② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(成果) ケーブルテレビ市政番組満足度（視聴割合）	84.0%	85%	85%	85%	85%	85%
(成果) ケーブルテレビ加入率（インターネット含まず）	47.9%	48%	48%	48%	48%	49%

重点 1-1-1-3：市民ニーズを把握します

【施策の基本方針】

市民自治社会の実現に向けた市民視点の行政経営を進めるうえで、市民のニーズや施策・事業に対する評価、意見の把握は欠かせません。的確な情報提供に合わせ、市長が直接市民の声を聞く「市政報告・懇談会」等の充実、定期的な市民満足度調査による地域別・年代別ニーズの把握等を通じ、市民ニーズに沿った成果重視型の行政経営への転換を進めます。



【施策の現状・経過】

的確な情報提供と様々な市民から意見を聞き、市政への反映を図っています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22 年度	H26 年度		H30 年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の広報・広聴の充実」の満足度	67.1	68.0	66.7	68.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	57.8	63.0	65.0	70.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
市政報告会参加数	550 人	600 人	650 人	—	700 人
指標①の内容	市内各地域に出向き、市長自ら市政について市民に報告を行う市政報告会の各会場の出席者数の合計（平成 29 年度は選挙年のため開催しない。）				

2. 施策実施上の留意点

- 「市長への提言」件数が少ない。
- パブコメに対する意見が少ない。パブコメに至る会議の公開・内容 PR を十分に行うことが必要。
- 市民満足度調査項目の検討



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25 年度は実績、H26 年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
市民討議会開催事業【再掲】	・市民討議会の開催						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
(成果) 無作為抽出参加承諾割合	—	10%	10%	10%	10%	10%	
(成果) 参加者の実行委員会参加割合	—	10%	10%	10%	10%	10%	

事業名	主な内容						市民協働指数
市政モニター事業	・重要施策に関するアンケート実施 ・アンケート集計結果公表 ・提言等の反映結果公表						② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
(成果) アンケート回答率	94.5%	95%	95%	95%	95%	95%	
(成果) アンケートの結果公表	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回	

事業名	主な内容					市民協働指数
パブリックコメント活用事業	・パブリックコメントの実施					② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
（活動） 制度の周知（広報掲載）	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回
（成果） パブコメの市民への周知度 （市政モニターによる）	36.6%	40%	45%	50%	55%	55%

事業名	主な内容					市民協働指数
市長への提言事業	・メール、手紙、FAX 等による市長への提言					② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
（活動） ホームページで意見募集	実施	実施	実施	実施	実施	実施
（成果） 施策への反映数	1 件	3 件	3 件	3 件	3 件	3 件

事業名	主な内容					市民協働指数
市政報告・懇談会事業	・市政報告・懇談会の実施					② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
（活動） 開催箇所数	—	10 箇所	10 箇所	10 箇所	—	10 箇所
（成果） 市政報告会参加数	—	550 人	600 人	650 人	—	700 人

事業名	主な内容					市民協働指数
総合計画審議会運営事業	・総合計画審議会及び審議会市民部会による審議 ・計画の策定・進捗管理、施策・事業シートの作成と公表					② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
（活動） 評価シート作成数	379 事業	400 事業	400 事業	400 事業	400 事業	400 事業
（活動） 指標の複数設定率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

1-1：市民と行政が協働する「山の湊」を創る

1-1-2：広域連携・交流が進んでいる

東三河や三遠南信の広域圏域各市町村との間で、一体的な振興・発展に向けた連携・協力が進められており、その中で本市の果たす役割が明確になっている。

行政同士だけでなく市民や企業による経済活動、文化活動の交流・連携がなされている。

1-1-2-1：広域連携・交流を進めます

【施策の基本方針】

広域連携・交流が進み、市域を越えて活躍する市民や企業同士の連携活動が広く認知されるとともに、東三河、奥三河といった地理的イメージと其中での構成市町村のイメージの浸透をめざします。



【施策の現状・経過】

近隣市町村が連携して共通課題の研究をし、協議・検討するしくみが動き出しています。特に、行政区域にとらわれず広域的な地域づくりや住民サービスの提供などを主体的に取り組むことを目的とした、東三河広域連合の設立に向けた取り組みを進めています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22年度	H26年度		H30年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「広域連携への取り組み」の満足度	53.6	58.0	56.0	58.0	市民満足度調査
「市の宣伝・情報提供の充実」の満足度	39.7	50.0	39.1	50.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
本市広域事業数	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業
指標①の内容	東三河広域連合、東三河振興ビジョン推進事業、三遠南信地域連携ビジョン推進事業、新城設楽広域協議会事業、愛知県交流居住センター事業、奥三河やらまいかプロジェクト事業 以上の事業を中心に想定（新城市を会場に開催された事業の数）				
施策達成度指標②	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
本市出展 PR 事業数	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
指標②の内容	東三河広域連合、東三河振興ビジョン推進事業、三遠南信地域連携ビジョン推進事業、新城設楽広域協議会事業、愛知県交流居住センター事業、奥三河やらまいかプロジェクト事業 以上の事業を中心に想定（市外開催事業への出展 PR 数）				

2. 施策実施上の留意点

- 市町村間における意見集約
- 行政課題の研究機会の拡大（職員レベルの交流拡大）
- 市民・企業レベルの交流機会の創出



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
広域行政事業	東三河広域連合、東三河振興ビジョン推進事業、三遠南信地域連携ビジョン推進事業、新城設楽広域協議会事業、愛知県交流居住センター事業、奥三河やらまいかプロジェクト事業						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(活動) 愛知県交流居住センター事業交流実施地区	2地区	2地区	2地区	2地区	2地区	2地区	
(成果) 新城設楽広域協議会事業	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業	

事業名	主な内容						市民協働指数
東三河市民活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・情報サイト（どすごいネット）の運営 ・5市による団体交流会の開催 						② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) どすごいネット登録市内団体数	46団体	48団体	50団体	52団体	54団体	56団体	
(成果) 交流会参加者市内団体数	2団体	2団体	3団体	3団体	4団体	4団体	

1-2：市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-1：市民が主体的に地域の課題を解決しようとしている

市民が行政とともに公共のサービスを担い、必要とするサービスを自ら選択したり、地域の抱える様々な課題について、地域で解決できるものは地域で解決できる仕組みが整っている。行政においても、市民が力を発揮できるように活動のサポートをする仕組みが整っている。

重点 1-2-1-1：市民活動を応援します

【施策の基本方針】

公益性のある社会活動の実践やサービスの提供等を行うNPOやボランティア団体等市民活動団体の自立を促すため、活動の拡大・活性化のための活動を支援し、合わせて団体同士のネットワークづくりを進めます。



【施策の現状・経過】

市民活動講座、交流会の開催による人材育成やネットワークづくりの他、各種助成制度により地域組織や市民活動団体の活動の支援をおこなっています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22年度	H26年度		H30年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民自治の活性化」の満足度	57.8	63.0	59.8	63.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	57.8	63.0	65.0	70.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
めざまち申請件数	13件	11件	11件	12件	13件
指標①の内容	まちづくり活動の支援事業である「めざせ明日のまちづくり事業」への申請数の把握。				
施策達成度指標②	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
サポートセンター登録団体数	65団体	67団体	69団体	71団体	73団体
指標②の内容	市民活動の拠点として設置している市民活動サポートセンターの利用登録団体数の把握。				

2. 施策実施上の留意点

- 市民活動サポートセンターの充実
- 市政と市民活動団体をつなぐコーディネーターの育成・確保



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
地域おこし協力隊運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊運営事業の総合的な調整 ・市民等への活動の周知や合同説明会等への参加 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(活動) 地域おこし活動の周知	—	随時	随時	随時	随時	随時	
(成果) ホームページ等アクセス件数	—	2,000件	2,000件	2,000件	2,000件	2,000件	

事業名	主な内容						市民協働指数
市民活動サポートセンター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・はつらつセンターの管理委託 ・市民活動サポートセンターの利用促進 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 交流会参加市内団体数	14団体	35団体	35団体	35団体	35団体	35団体	
(成果) サポートセンター登録団体数	57団体	65団体	67団体	69団体	71団体	73団体	

事業名	主な内容						市民協働指数
東三河市民活動推進事業【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・情報サイト（どすごいネット）の運営 ・5市による団体交流会の開催 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) どすごいネット登録市内団体数	46団体	48団体	50団体	52団体	54団体	56団体	
(成果) 交流会参加者市内団体数	2団体	2団体	3団体	3団体	4団体	4団体	

事業名	主な内容						市民協働指数
NPO・ボランティア育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成講座・市民活動交流会の開催 ・県等主催の研修会への市民参加 ・市民活動相談 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 人材育成講座参加者数	16人	50人	50人	50人	50人	50人	
(成果) 相談件数	4件	15件	15件	15件	15件	15件	

事業名	主な内容						市民協働指数
めざせ明日のまちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付 ・めざせ明日のまちづくり事業審査委員会による採択審査 ・成果報告会の実施 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(成果) 申請件数	9件	13件	11件	11件	12件	13件	
(活動) 住民周知活動回数	6回	6回	6回	6回	6回	6回	

事業名	主な内容						市民協働指数
コミュニティ助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ助成事業の実施 ・コミュニティ活動の広報（広報紙面紹介） 						⑤ 市民主体
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(活動) 活動紹介（広報掲載）	2件	2件	2件	2件	2件	2件	
(成果) 申請件数【次年度事業分】	3件	2件	2件	2件	2件	2件	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域集会施設整備支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域集会施設整備経費 						② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
(活動) 相談	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
(成果) 申請件数	2件	2件	2件	2件	2件	2件	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域おこし協力隊運営事業（農村振興）	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業等に従事するなど山間地域産業の振興支援活動 ・都市住民との交流による地域活性化の支援活動 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果） 定住・農業就農者	—	—	—	—	2人	—	
（成果） 都市農村交流による来訪者	—	240人	360人	480人	—	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域おこし協力隊運営事業（観光）	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアスポーツイベント等による体験型観光の推進 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（活動） 地域おこし協力隊による情報発信	—	48回	80回	120回	—	—	
（活動） 体験イベントの実施	—	2回	3回	4回	—	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
地域おこし協力隊運営事業（環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域主導型再生可能エネルギーの導入に向けた地域住民との調整、活用方法の研究など ・再生可能エネルギーの導入による地域活性化の支援活動 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（活動） 再エネ導入モデル地区の選定（累計）	—	1地区	2地区	3地区	4地区	—	
（成果） モデル地区での再エネ事業の展開（累計）	—	0箇所	0箇所	1箇所	2箇所	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
生涯学習支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動の支援 						⑤ 市民主体
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果） 公民館まつり等参加者数	16,812人	17,000人	17,000人	17,000人	17,000人	17,000人	

事業名	主な内容						市民協働指数
集落等行政費交付金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・作手地区のゴルフ場用地に関する団体等に交付 						① 行政主体
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果） 集落等行政費交付金	100%	100%	100%	100%	100%	—	

重点 1-2-1-2：地域内分権の担い手を組織します

【施策の基本方針】

地方分権時代における「新たな公共」の理念に基づき、まちづくり活動の担い手の育成や地域自治区制度の推進、情報の共有など、行政運営における市民活動と協働体制の見直し・整備を市民の視点で進めます。



【施策の現状・経過】

市民社会の実現と地域の潜在的な「地域力」を向上させる地域経営を進めるため、地域自治区制度を運営します。地域自治区制度については、地域協議会の開催運営を通し、地域ごとの課題を解決していきます。行政区のありかたについては、地域の実情に合わせた行政区再編の支援を行っています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22 年度	H26 年度		H30 年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民自治の活性化」の満足度	57.8	63.0	59.8	63.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	57.8	63.0	65.0	70.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
地域協議会開催数		90 回				
指標①の内容	10 地域自治区に設置した地域協議会の開催数					
施策達成度指標②		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
再編地域数		随時	随時	随時	随時	随時
指標②の内容	地域の意向に沿った住民主体による、行政区(自治会)の再編数					

2. 施策実施上の留意点

- 「新たな公共」概念の市民理解の促進
- 市民参加と協働体制の見直し・整備の促進
- 行政区活動の実態把握
- 要望事項の選定基準



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25 年度は実績、H26 年度以降は目標

事業名	主な内容					市民協働指数
地域自治区設置運営事業【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を反映し地域の課題解決を図る地域自治区予算の建議 ・地域活動の支援となる地域活動交付金の審査 ・地域協議会の運営 					④ 市民主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
(成果) 地域活動交付金申請件数	111 件	113 件	90 件	90 件	90 件	90 件
(成果) 地域活動支援員活動状況	493 件	400 件	430 件	450 件	470 件	480 件

事業名	主な内容					市民協働指数
自治振興事務所長市民任用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・住民自治と協働のまちづくりを推進する ・各地域協議会への出席 					④ 市民主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
(活動) 新城地区協議会出席回数	—	—	50回	50回	50回	50回

1-2：市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-2：市民同士の交流や融和が進んでいる

市民同士が文化・スポーツイベント等を通じて親睦を深め、互いの地域の特性やライフスタイルを認め合い、市民同士の交流が盛んに行われ、一体感の醸成が図られている。

1-2-2-1：市民交流を進めます

【施策の基本方針】

文化・スポーツイベント等を通じた市民交流、市民参加・参画の拡大に努めることで、市民同士のネットワークづくりを進め、一体感の醸成を進めます。



【施策の現状・経過】

同じ趣味や興味を持った者同士のイベントを開催することで広く市民同士の交流が生まれるものと考え、多くの多種多様なイベントを開催し、徐々にではあるが市民同士の交流が始まりつつあります。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22年度	H26年度		H30年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の一体感を感じる取り組み」の満足度	53.8	60.0	54.2	60.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
スポレク祭等参加者数	2,400人	2,400人	2,400人	2,400人	2,400人
指標①の内容	スポレク祭、つくしんぼうスポレク祭の参加者数				
施策達成度指標②	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
文化イベントの観客動員数	4,000人	3,500人	2,300人	2,400人	2,500人
指標②の内容	チケット販売数及び入場者数				

2. 施策実施上の留意点

- イベントへの幅広い市民スタッフの動員（地域・年代を超えての参加）
- スポーツイベントは、多くのニーズに対応した種目が望ましいが、対応するスタッフや会場の確保が難しい。
- アウトドアスポーツを地域にいかに関係が深まるか。また、地域の住民理解と関係団体の協体制制作りが重要。
- 文化イベント開催には、魅力ある企画と独自性が求められる。
- 集客のための情報PR活動の拡大が必要。



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
軽自動車税賦課事業（ご当地ナンバープレート）	<ul style="list-style-type: none"> ご当地ナンバープレートデザイン募集 ご当地ナンバープレート作成・交付 						② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）デザイン応募数	—	—	100件	—	—	—	
（成果）ナンバープレート作成	—	—	500枚	—	—	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
市制施行10周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> 市民憲章の検討会の開催 記念事業等検討庁内会議の開催 						② 行政主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）記念式典の開催	—	—	1回	—	—	—	
（成果）市民団体への補助	—	—	1団体	—	—	—	

事業名	主な内容						市民協働指数
つくで祭り開催事業	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会への出席 イベント支援 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）実行委員会参加団体数	42団体	34団体	35団体	35団体	35団体	35団体	
（成果）イベント来場者数	9,000人	7,000人	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人	

事業名	主な内容						市民協働指数
市文化事業	<ul style="list-style-type: none"> 伝統、伝承文化の育成 文化イベントの開催 文化事業運営委員会の開催 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）観客者の満足度	95%	90%	90%	90%	95%	95%	
（成果）観客者数	7,221人	4,000人	3,500人	2,300人	2,400人	2,500人	

事業名	主な内容						市民協働指数
市民スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 体育協会主催各種イベント・大会開催 スポレク祭開催 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）春・夏市民スポーツ大会参加者数	5,329人	5,250人	5,500人	5,500人	5,500人	5,500人	
（成果）スポレク祭等参加者数	2,287人	2,400人	2,400人	2,400人	2,400人	2,400人	

事業名	主な内容						市民協働指数
新城マラソン大会開催事業	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会の開催 大会の周知 道路使用の手続き 参加者募集 大会開催 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）参加者数	2,801人	2,695人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	

事業名	主な内容						市民協働指数
DOS地域再生事業	<ul style="list-style-type: none"> 新城ラリー（自動車）の開催 ツール・ド・新城（自転車）の開催 新城トレイルレース（マラソン）の開催 三河高原トレイルレースの開催 						④ 市民主導
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
（成果）観客動員数[ラリー]	42,000人	48,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人	
（成果）経済効果[ラリー]（単位：千円）	700,000	890,000	900,000	900,000	900,000	900,000	

1-2：市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-3：男女共同参画の意識が浸透している

家庭、地域、働く場、政策・方針決定の場などあらゆる機会・場面を通じ、性別に関わらず個々の持つ能力や個性を発揮できる市民自治社会となっている。とりわけ行政においては、男女共同参画についての学習機会を積極的に設けるとともに、行政委員会等への女性登用率が上昇している。

1-2-3-1：男女共同参画社会をつくります

【施策の基本方針】

男女共同参画の市民理解を促進するための学習、啓発活動、プラン制定等を行い、家庭・地域・職場を通じた方針決定の場における男女共同参画を進めます。また、男女が安心して結婚・育児・就業できる社会環境を整えるための相談事業の充実や活動の中心となる人材の育成を進めます。



【施策の現状・経過】

男女共同参画プランに基づき、総合的に施策を推進しています。しかしながら、行政における審議会等女性の登用率は横ばいとなっています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22年度	H26年度		H30年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民参加の取り組み」の満足度	57.8	63.0	65.0	70.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
審議会等への女性登用率	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
指標①の内容	市役所内で稼働する各種委員会のうちの女性委員の割合を年度末に調査する。				

2. 施策実施上の留意点

- 男女共同参画に対する理解の促進
- 電話相談等の周知



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容					市民協働指数
男女共同参画プラン推進事業	・男女共同参画審議会による推進状況の点検・評価					③ 双方対等
成果（活動）指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(活動) 審議会の開催数	3回	3回	3回	3回	3回	3回
(活動) ワーキングの開催数	—	5回	5回	—	—	—

事業名	主な内容					市民協働指数
悩みごと相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みごと電話相談の設置 ・女性弁護士による法律相談 					① 行政主体
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
(成果) 電話相談件数（月2回開催）	26件	60件	60件	60件	60件	60件
(成果) 法律相談件数（年3回開催）	9件	9件	9件	9件	9件	9件

事業名	主な内容					市民協働指数
女性の人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の開催 ・女性支援セミナー等への市民派遣 ・女性人材バンクへの登録啓発 					② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
(成果) 講座参加者満足度	94%	70%	75%	80%	85%	90%
(成果) 女性登用率	21.61%	21.38%	30%	30%	30%	30%

1-2：市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-4：国際化への対応が進んでいる

学校教育における国際理解教育をはじめ、外国人市民に対する生活相談支援、外国人の子どもたちへの学習支援などお互いの文化や価値観の違いを理解する風土が育っており、外国人が市民として安心して暮らせ、活躍できる環境が整っている。

1-2-4-1：多文化共生を進めます

【施策の基本方針】

多文化共生を進めるため、外国人の文化や価値観へ理解を進める講演会の開催や語学講座などを通じたコミュニケーション能力の向上を図るほか、外国人市民に対する生活相談窓口の設置、多言語での情報提供などの支援を行います。



【施策の現状・経過】

外国人窓口相談は、一番外国籍住民で多いポルトガル語に対応し、中国語通訳・翻訳業務も取り入れていますが、また、外国人市民はあまり広報誌を見ないという分析結果や、その代りとなるダイレクトメールについても効果が見られないことから、市ホームページの多言語翻訳を導入するなど外国人市民への最新情報の提供を行っています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22 年度	H26 年度		H30 年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「国際交流への取組み」の満足度	60.8	66.0	63.6	66.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
外国人相談件数	30 件	→	→	→	→
指標①の内容	毎週 2 時間開設している外国人相談窓口への相談件数				

2. 施策実施上の留意点

- 住外国人の滞在形態が定住に変わりつつあるなかで、まだまだ言語の問題が障害となっている。
- お互いに理解しあうためには言語や文化の理解を促す取り組みが必要である。



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25 年度は実績、H26 年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
多文化共生事業	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人相談窓口の設置（毎週 2 時間）及び通訳の派遣 ・市ホームページを多言語に翻訳 						③ 双方対等
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
（活動）市 HP の多言語化	4 言語	4 言語	4 言語	4 言語	4 言語	4 言語	
（活動）ポルトガル語相談窓口開設	50 日	50 日	50 日	50 日	50 日	50 日	

1-2-4-2：国際交流活動を応援します

【施策の基本方針】

新城市国際交流協会の活動を核に、民間の国際交流団体への支援や文化交流事業の実施、青少年の海外派遣・学校間交流など、国際交流の機会を提供します。



【施策の現状・経過】

隔年で高校生を友好市に派遣しホームステイを行い、同じく隔年でニューキャッスルアライアンス会議の市民会議及び青年会議の部に一般市民代表を派遣しています。また、新城市国際交流協会が実施する文化交流などへの支援を継続して行っています。

1. 施策の達成状況

【1】市民満足度による実績及び目標（％）

施策達成度指標	H22 年度	H26 年度		H30 年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「国際交流への取組み」の満足度	60.8	66.0	63.6	66.0	市民満足度調査

【2】成果指標による目標

施策達成度指標①	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
海外派遣参加者が市政に興味を持ち、市の行事に参加する	5人	6人	7人	8人	50人
指標①の内容	高校生海外派遣や世界新城アライアンス会議などへの参加者が市の行事に参加・協力する人数				

2. 施策実施上の留意点

- 海外の友好都市訪問は経費負担が大きい。
- 市民同士の交流を促すためには、市民と市民を結びつけるきっかけを提供する必要がある。
- 新城市国際交流協会の会員数が伸び悩んでいる。
- 民間交流団体は各々の目的があるため、統一的な事業展開が難しい。



3. 主な事業名と内容、成果（活動）指標、協働指標

※H25年度は実績、H26年度以降は目標

事業名	主な内容						市民協働指数
市民・高校生海外交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生海外派遣・青年交流の実施 ・米国ロアノーク郡小学生との俳句交流 ・世界新城アライアンス会議参加 						② 行政主導
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
(成果) 市民、高校生海外派遣参加数	15人	10人	16人	10人	16人	10人	
(成果) 海外派遣参加者が市政に興味を持ち、市の行事に参加する	5人	5人	6人	7人	8人	50人	

事業名	主な内容						市民協働指数
市国際交流協会支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業推進のための人件費補助【限定】 ・事業推進のための事業費補助【限定】 						① 行政主体
成果（活動）指標	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
(活動) 市民参加活動数	10回	10回	10回	10回	10回	10回	
(成果) 協会個人会員数	250人	250人	250人	250人	250人	250人	